



デジタルとスローで変わるまち。

「デジタルグリーンシティ」と「スローシティ」の理念の融合を掲げる前橋市。市民の課題をデジタルの力で解決し、時間と心にゆとりを生む。赤城南麓の自然や歴史文化を大切にしたまちづくりも進めており、市民の豊かな暮らしを支えている。

スローシティとは



イタリア・オルビエート市などが発祥の、地域の食や農産物、生活、歴史文化、自然環境を大切にした個性・多様性を尊重したまちづくりを目指す取り組み。

詳細はこちら▶

デジタルグリーンシティとは

市民によって育まれる共助型未来都市、一人ひとりが幸せでいられる街を目指して、リアルとデジタル両面で魅力的なまちづくりを目指す取り組み。

詳細はこちら▶



めぶくIDは、マイナンバーカードによる本人確認を実施した、なりすましのできない安全なデジタルIDです。詳しくは、前橋市ホームページをご覧ください。



赤城山の新たな玄関口 道の駅まえばし赤城 観光案内所

専属のスタッフが赤城山エリアを中心に広域的な観光情報を案内。多言語にも対応。レンタサイクルや道の駅発着型ツアーなど、さまざまな仕掛けで新たな観光の流れを創出していく。

移住コンシェルジュとつながるホットライン

観光案内所に移住相談窓口を設置。備え付けのタブレットから、移住コンシェルジュに直接相談でき、そのまま会いに行くことも。



年	相談件数	移住件数
2016	49	4
2017	52	10
2018	60	8
2019	76	7
2020	95	19
2021	104	8

移住支援情報はこちら▶

赤城山の山頂で前橋を楽しむ 県立赤城公園が活性化

中心市街地から車で約40分の大自然。県立赤城公園ではキャンプサイトをはじめ、カヌーやカヤックなど屋外レジャーを満喫できる環境整備が進む。カフェやショップの機能を備えたビジターセンターも新たにオープン予定。

活性化事業の詳細はこちら▶

アウトドアで 赤城山の大自然を堪能

都心から車で約1時間半。赤城山南麓エリアには多種多様なキャンプ場やグランピング施設が立地。キャンプ初心者でも気軽に楽しめる、ワーケーションにも最適。大自然の中で非日常のひとときを。

市内のキャンプ場情報ははこちら▶

道の駅まえばし赤城

敷島エリア

赤城エリア

赤城山の資源を活用した 新たなチャレンジが続々! 移住者も活躍中

料理人だった経験を生かして廃棄される赤城山の鹿肉をペット用ジャーキーに加工したり、移住者が赤城山の広い土地を利用してドッグトレーナーとして活躍したりと多様な挑戦が生まれている。新たな挑戦や移住者を支援する補助メニューもある。

補助メニューはこちら▶

空き古民家を拠点に 地域のおじいちゃんや おばあちゃんを元気に

赤城山南麓エリアにある築75年の空き古民家を地域資源として有効活用を図る前橋赤城マイマイの会。学生が地域住民と触れ合っって活躍中。敷島内の木材で道の駅まえばし赤城に置くベンチも制作。地元のおばあちゃんが思わず「元気になっちゃうよ〜」。

空き家バンクの登録はこちら▶

まえばしダッシュボード 「グッドグロウまえばし」

市内のイベント情報やオンラインでの学習情報など、生活に役立つ情報を活動エリアや趣味嗜好に合わせて、その人のために提供する。

詳細はこちら▶

デジタルでおでかけ便利に 「Maas(マース)」

市内の鉄道、バス、タクシーなどさまざまな交通モードをスマホ一つで分かりやすく検索、予約などができる。交通系ICカードとマイナンバーカードを選択させることにより、市民割引サービスの利用が可能。3月からはGunMaas(群馬版Maas)にリニューアルし、県内にサービスが拡大した。

詳細はこちら▶



高齢者らの外出支援 「マイタク」

マイナンバーカードへ事前にマイタクの登録を行うことで市内のタクシーが利用できる。利用には、タクシー車内でマイナンバーカードを提示。運賃の一部を市が補助する。

詳細はこちら▶

共助の仕組み

共助ポイント「助け合い掲示板」

サポートを必要とする市民と、サポートしたい人や団体をつなぐ仕組みにより共助社会を構築。

めぶくEYE

スマートフォンを活用したAIナビゲーションシステムにより、視覚障害者のまち歩きを音声ガイドでサポートする。めぶくIDを使って、助けを必要とする人と、助けない人をつなぐ「共助のマッチング」の仕組みの構築により、誰もが助け合える暮らしやすい地域をつくる。(2023年度構築予定事業)

対面遠隔デジタル窓口 「ツナグすぽっと」

オンライン上で行える対面式の相談窓口で、金融・ヘルスケアなど市民をつなぐサービス。

詳細はこちら▶

チャット相談機能を備えた 「めぶくID連携 OYACOplus」

市が提供する、子どもの予防接種履歴や健診記録が確認できる親子健康情報アプリに、チャット相談機能を追加。

詳細はこちら▶

共愛学園

SINCE 1888



Website 

Facebook 

Twitter 

共愛学園はこども園から大学まで揃う県内唯一の総合学園です

K 共愛学園児童クラブ ids club | P 共愛学園こども園 re school | E 共愛学園小学校 elementary school | J 共愛学園中学校 junior high school | S 共愛学園高等学校 senior high school junior | C 共愛学園短期大学 college | U 共愛学園前橋国際大学 university

法人本部 群馬県前橋市小屋原町 1154-4 Tel:027-266-7575 Fax:027-266-7576

地域の力 応援キャンペーン ぐんま愛 協賛社

EARTH CARE	アイソ-信用金庫	Aizawa	赤城自然園	あかぎ信用組合	あすかホール	糸井商事	カネコ種苗
北群馬信用金庫	共愛学園 KYOAI GAKUEN	桐生信用金庫	桐生第一高等学校	KIRIN	コスリのマルエ	CLIMB CLIMB CO.,LTD.	群馬銀行
一般社団法人群馬県住宅協会	群馬県信用組合	群馬ダイヤ	群馬トヨタ	群馬トヨペット	群馬ナフコ	ぐんまみらい信用組合	群馬銀行
佐田建設	JAグループ群馬	JESCO SUGAYA株式会社	しのめ信用金庫	上毛共済	STAR KOTSU	株式会社スナガ	成電社
高崎松風園	高崎信用金庫	高崎ターミナルビル株式会社	東京海上日動	TOKYO GAS NETWORK	TOYOTA WOODY HOME	トヨタホーム	富士パル
ナルセグループ	日産サテライト群馬	日産プリンス群馬	株式会社日本キャンパック	日本政策金融公庫	日本生命	NEXUS	ネット30群馬
冬木工業	アジェエ	Primavera	星野興業	北海道電力株式会社	三電電機	群目崎鉄工	メロード
三井物産	三井物産	三井物産	三井物産	三井物産	三井物産	三井物産	三井物産

「ぐんま愛」は、地域の課題をともに考え、地域の力を発揮するお手伝いをするキャンペーンです。上毛新聞社は、県内各団体の協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。